ＪＲ連合
ＮＥＷＳ

ＪＲ産業に集う
すべての仲間の
ＪＲ連合への
総結集を！！

2024 年度
Ｎｏ．８１

２０２５年６月３日
日本鉄道労働組合連合会

連合「医療・介護フェス２０２５」に参画！

～安心と信頼の医療と介護 中央集会～

連合は５月 17 日、東京都内で「医療・介護フェス２０２５」を開催し、ＪＲ連合から住吉一家労働政策局長のほか、ＪＲ東海ユニオン、ＪＲ西労組、ＪＲ西日本ポシブル医科学労組の代表者らが参加した。

主催者を代表してあいさつした芳野友子会長は、「医療・介護サービスは当事者だけの問題ではなく、将来にわたり持続可能な医療・介護サービスを提供するため、すべての人が自分事として考える必要がある」と訴えた。

第一部で講演した医療介護福祉政策研究フォーラムの中村秀一理事長は、特に介護現場において直面している人財確保に向けた給付と負担のバランス等について課題提起した。続いて第二部のトークセッションでは、医療・介護現場で活躍する方々が登壇し、各職場における処遇改善の取り組みやハラスメント対策について意見交換した。最後に、「国民の命とくらしを守る医療・介護の仕事に相応しい処遇をめざす」としたアピールを採択した。

集会後は、ＪＲ秋葉原駅前において街宣行動を行い、医療・介護の仕事の重要性と現場の実態を訴えた。

翌 18 日は、ＪＲ連合の参加者で第 28 回医療連絡会を開催し、政策実現につなげるため、各職場の現状と課題について意見交換を行った。